

部局名	財務部	所属名	財政課	所属長名	瀬能尾 光男	電 話	483-1151 内線3310
-----	-----	-----	-----	------	--------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	4133	事務事業名称	水道事業繰出金					短縮コード	経常	4133	臨時	
予算区分	会計	01	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	12	諸費
区 分	☐ 自治事務		☐ 法定受託事務		根拠法令等	「地方公営企業繰出金について」（総務省運用通知）						
☒ その他												
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）												
地方公営企業法等に定める経営に関する基本原則を堅持しながら、水道事業の経営の安定化を図るため、総務省繰出基準に基づき、一般会計から負担金の繰出しを行う。												
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測					総合計画の施策体系	5本の柱（章）	04	快適生活空間都市をめざして				
事業区分「その他」のため評価対象外						大項目（節）	04	水道				
						中 項 目	01	水道				
						小項目（施策）	01	水道の運営基盤の向上				
						細 項 目	03	水道事業の健全経営				
					実施計画の計画事業							
計画事業の位置付けの有無			☐	計画事業期間		～			計画事業費		千円	

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	水道事業会計									
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成20年度に実際に行ったこと： 一般会計から水道事業会計（職員に係る児童手当に要する額）への負担金の繰出しを行う。									
	※平成21年度に計画していること： 一般会計から水道事業会計（職員に係る児童手当に要する額）への負担金の繰出しを行う。									
意図 （何を狙っているのか）	水道事業の経営の安定化を図るため、一般会計から負担金の繰出しを行う。									
結果 （どんな結果に結びつけるのか）	入力対象外									
区 分					単位	19年度	20年度		21年度	
						実績	計画	実績	計画	
対象指標	指標1	事業区分「その他」のため評価対象外			なし					
	指標2									
	指標3									
活動指標	指標1	事業区分「その他」のため評価対象外			なし					
	指標2									
	指標3									
成果指標	指標1	事業区分「その他」のため評価対象外			なし					
	指標2									
	指標3									
上位成果指標	指標1									
	指標2									
	指標3									

コード	4133	事務事業名称	水道事業繰出金				所属名	財政課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			事業区分「その他」のため評価対象外			
		☐ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
☐ 廃止(事業完了含む)								
☐ 休止								
☐ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			事業区分「その他」のため評価対象外	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☐	☐		
			不 変	☐	☒	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
事業区分「その他」のため評価対象外									

所属長コメント	事業区分「その他」のため評価対象外								
評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続			事業区分「その他」のため評価対象外					
	☐ 手法プロセスの改革・改善								
	☐ 事業規模の拡大・縮小								
	☐ 統合・役割見直し								
☐ その他									
☐ 廃止(事業完了含む)									
☐ 休止									
☐ 現状のまま継続									